

8月9日低気圧の影響による出水
御所ダムに大量に貯まった流木、緊急撤去に着手
～ 約26,000m³(平年の約25倍)にもおよぶ流木等を緊急撤去 ～

北上川ダム統合管理事務所の御所ダムでは、8月9日からの低気圧に伴う出水により大量に流木やゴミが貯まっており、緊急撤去を行います。

平成25年8月9日の低気圧の大雨による洪水で、御所ダムのダム湖内に、平年の約25倍に相当する約26,000m³の大量の流木やゴミ等が貯まりました。

このまま放置するとダムのゲートなどの管理施設の操作に支障があるため、貯まった流木の撤去に着手しました。

【ダムによる流木捕捉の効果】

流木やゴミがそのまま河川に流れた場合、橋に引っ掛かり流下を阻害したり、取水の障害となったり、河川環境を悪化するなどの被害が予想されます。ダムで捕捉することにより、流木による二次的な被害軽減にも貢献しています。

○ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧頂けます。

ホームページ URL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

発表記者会：岩手県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所
副所長(技術) 高橋 大三 (内線204)
管理第一課長 中島 勇一郎 (内線331)
Tel 019-643-7831 (代表)